

# GP クアラルンプール 2016

## 参加記



2016/10/21（金）-2016/10/23（日）

Sunway Pyramid Convention Center

# 目次

<a href="#">この本について</a>	2	<a href="#">GP本戦開始</a>	18
<a href="#">GPクアラルンプール2016について</a>	2	<a href="#">GP本戦のふりかえり</a>	20
<a href="#">参加を決め航空券と宿を購入</a>	2	<a href="#">自分のデッキへのふりかえり</a>	21
<a href="#">GPクアラルンプール2016の参加オプション</a>	4	<a href="#">夕食はモール外の現地飯</a>	22
<a href="#">ホテル名の変更</a>	5		
<a href="#">GPクアラルンプールの本戦デッキを決める</a>	5	<b>2016年10月23日(日)</b>	
<b>2016年10月20日(木)</b>		<a href="#">スーパーサンデー予選シールドの朝</a>	23
<a href="#">出発の日</a>	6	<a href="#">スーパーサンデー予選シールド</a>	24
		<a href="#">ドラフト 日曜日ポッド 8</a>	26
<b>2016年10月21日(金)</b>		<a href="#">ドラフト 日曜日ポッド 18</a>	26
<a href="#">GP金曜日の朝</a>	7	<a href="#">ドラフト 日曜日ポッド 31</a>	27
<a href="#">クアラルンプール到着</a>	7	<a href="#">ドラフト 日曜日ポッド 39</a>	27
<a href="#">エクスプレスでクアラルンプール市内に移動</a>	8	<a href="#">ドラフト 日曜日ポッド 67</a>	28
<a href="#">Sunway Clío ホテルに到着</a>	9	<a href="#">GPクアラルンプール会場離脱</a>	29
<a href="#">GP会場に入りエントリー</a>	10	<a href="#">夕食は向かいの現地飯</a>	30
<a href="#">LCTシールドにエントリーする</a>	11	<a href="#">部屋に戻って就寝</a>	30
<a href="#">Sunway Clío ホテルにチェックイン</a>	11	<b>2016年10月24日(月)</b>	
<a href="#">VIPのタダ飯</a>	12	<a href="#">帰国日の朝</a>	31
<a href="#">ドラフト 金曜日ポッド 5</a>	12	<a href="#">荷造り</a>	31
<a href="#">LCTシールド 金曜日ポッド 1</a>	14	<a href="#">ホテルをチェックアウトして空港へ</a>	32
<a href="#">Foiled Again ドラフト</a>	14	<a href="#">搭乗チェックイン</a>	33
<a href="#">Sunway Pyramid モールで買い物</a>	16	<a href="#">エアアジアのラウンジ</a>	34
<a href="#">Sunway Clío ホテル近くで夕食</a>	16	<a href="#">最後の買い物とゲート通過</a>	34
		<a href="#">搭乗</a>	35
<b>2016年10月22日(土)</b>		<a href="#">帰国</a>	36
<a href="#">GP本戦の朝</a>	18		

## この本について

本書は2016年10月21日（金）～23（日）にかけマレーシアのクアラルンプール Sunway Pyramid Convension Center で開催されたマジック・ザ・ギャザリングのグランプリ（GPクアラルンプール2016）に、プレイヤーとして参加した筆者の記録です。

現地の金額表記は原則として通貨のRM(リンギット/MYRとも)で行います。為替では1RM=25円台だったようですが実質1RM=30円くらいの感覚で使いました。ていうか、決済レートはそんなものでした。

## GPクアラルンプール2016について

本書を手取るような方であればおよそ説明の必要はないとは思われますが、GP（Grand Prix;グランプリ）というのは、1年に50回くらい世界のあちこちの都市で開催されているカードゲーム「マジック・ザ・ギャザリング」の大会です。世界中から500-3000人くらいのプレイヤーが集まって、日本でも1年に4回ほど開催されます。

GPクアラルンプール2016（※1）は、クアラルンプールで2016年に開催された大会ということになります。ChainLinks Event（※2）が主催しました。

※1 <http://kl.cleventsqp.com/>

※2 <https://www.facebook.com/cleventsqp/>

## 参加を決め航空券と宿を購入

基本的に筆者は、近場（※1）の海外のリミテッド（※2）GPにはお金や有休に余裕があれば参加することをパターンにしており、GPクアラルンプールも2015年の8月に「2016年のGP予定」が発表されるなり参加を決めました。その時点ではGPクアラルン

プール2016は10月頭に開催予定で前回同様リミテッドGPであり、2014年のGPクアラルンプールはとても楽しかったからです（GPクアラルンプール2014参加記参照）。ところが2015年10月になぜかウィザーズが8個のGPについて日程変更や中止を行い、GPクアラルンプールも2週間後ろにずれ、その結果としてフォーマットがリミテッドでなくスタンダードに変更になりました。

筆者は好んで安い宿や航空券を探して取るのですが、おおむね安い=無料キャンセルは不可、だったりするので早々に航空券やホテルを取っていたら大変なことになるところでした。基本的に航空券は「直前だと選べる便も少なくなるし高くなる」ものなので、GPのような「基本、行く日は決まっている」ものは、航空会社がセールをやっているようならできるだけすぐ取ってしまえというのが平素の自分の主張でもあるのですが。

実のところリミテッドでなくなった時点で**行く理由が半分消えた**ようなものなのですが「ま、クアラルンプール安くて楽しかったからいっかー」ということで決行。

ただしこの結果、Big Magic Open 8には残念ながら不参加になりましたが…。

そして年末にエアアジア（※3）がセールを始めたので、例によって木曜の深夜に羽田を出る便と月曜の昼にクアラルンプールを出る便を、帰りの荷物増量オプションつきで2016年1月4日に確定の30487円で購入。

あとはホテルとしては、前回Sunway Pyramidモール内のホテルが会場まで至便の距離だったのでこの敷地内のホテルにしようと決め、Sunway Pyramid West（※4）をbooking（※5）で6月20日に予約。朝食つき1万円弱と1人で泊まるには割高ですが、誰かと相部屋にして折半することを前提にして同室者を募集します。

そしてほどなく、さわけんが名乗り出てくれました。よし一泊5千円ならオーケー。

※1 飛行機でせいぜい半日くらいの旅費の高くない所。海外は中国や赤道のあたりまで。豪州や米国や欧州は圏外。

※2 筆者は「プレイヤー」としては構築はそれほど興味はありません。

※3 <http://www.airasia.com/jp/ja/home.page>

※4 <https://www.booking.com/hotel/my/sunway-clio-hotel.ja.html>

※5 <https://www.booking.com/>

## GP クアラルンプール 2016 の参加オプション

最近の GP では、本戦参加のみならず「スリープイン」サービスや VIP 等のオプションがつくのが慣例であり、GP クアラルンプールもその例外ではありませんでした。

このため自分も GP クアラルンプールのサイトでプレイヤーのオプションを確認しました。

基本	260RM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GP クアラルンプール 2016 本戦参加権</li> <li>・ 通常フライトイベント参加費半額の権利（2回） ※高額フライトイベントを除く</li> <li>・ 本戦プレイマット</li> <li>・ ID カード</li> <li>・ 《石鍛冶の神秘家》の本戦プロモ</li> </ul>
スリープイン	350RM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「基本」の獲得できるものすべて</li> <li>・ スリープイン・サービス</li> </ul>
プレミア	450RM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「スリープイン」の獲得できるものすべて</li> <li>・ GP クアラルンプール特製ひもバッグ</li> <li>・ 過去の ChainLinks 主催の GP プレイマットからランダムに 1 枚</li> <li>・ ライフメモ</li> <li>・ ペン</li> <li>・ プレミア専用ペアリングボード</li> <li>・ プレミア専用プレイ座席（プレミア用ペアリングボードから近い）</li> </ul>
VIP	900RM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「プレミア」の獲得できるものすべて</li> <li>・ 過去の ChainLinks 主催の GP プレイマットからランダムに 1 枚でなく 3 枚</li> <li>・ VIP 専用休憩エリア</li> <li>・ スナック</li> <li>・ アーティストサイン優先券 3 枚</li> <li>・ Lius Lasahido トークンセット</li> <li>・ VIP 専用サイドイベント優先受付列</li> </ul>

過去の経験では VIP の最大のメリットは「専用ペアリングボード」と「専用ペアリングボードから近いプレイ席」であると結論付けられ、それだけならば「プレミア」でも良く倍額を払うべきかどうかはすこしだけ逡巡したものの「ま、縁起物だしネタだし」ということで VIP にエントリーしました。

## ホテル名の変更

10月に入ると、自分は別途申し込んだGP ロンドン（10月7日～9日）に参加したり、その結果として冬コミケに出す同人誌2冊を一週間でほぼほぼ作成したりという忙しさでしたが、それはそれとして事前確認に予約した航空機や宿泊情報をチェックしていたら、取ったホテルがSunway Pyramid WestではなくSunway Clioという名前になっていて一瞬、焦ります。これは単に直前に「ホテルの名前を変えた」ためであるとほどなく判明したのですが、ただもしかして前回取ったホテルはSunway Pyramid East（現在はSunway Pyramid 無印）のほうだったかな？とも気がつきます（※その通りでした）。このようにいささかの不安材料を抱えつつ、当日を迎えることになりました。

## GP クアラルンプールの本戦デッキを決める

自分は普段もあまり構築をやらない人間であったものの、過去の例からGP本戦も適当なコピーデッキで臨んでもそこそこPWPを稼げるのが分かったので、自分に合いそうなデッキを直前に作って持参するのを最近のパターンにしています。

まあ前日までに作って誰かと試し打ちもしないという舐めぶりではありますが（笑）。それはそれとして「カラデシュ」発売直後の今回のGPクアラルンプールは、どう見ても《密輸入の回転翼機/Smuggler's Copter(KLD)》がブイブイ言わせることはおよそ予想できたので、自分もそのビッグウェーブに乗ろうと考えました（笑）。

そこでネットを漁って「白赤機体」をこのへんのサイト（※1）から参考にして、まずはこれのコピーを作るかと思ったものの、《ゼンディカーの同盟者、ギデオン》がないのは当然としても「**異界月**」の箱が見当たらない。このため異界月に収録のカードは自分の判断で別のカードに差し替えることをやりました。あとは足りないレアを借りたりなどしつつ。さてどうなるでしょうか…結果は本戦終了後（P.21 参照）。

※1 <http://mtg-jp.com/reading/iwashowdeck/0017723/>

## 2016年10月20日（木） 出発の日

自分のフライトは本日の23:45発であるため、すでに支度を終えた朝はのんびりネットなどしていたのですが、そんな中で、さわけんから「パスポートの更新を忘れていて、**飛行機に乗れませんでした**」との連絡が入る。…あちゃー。

まあ一番辛いのは本人だろうから責めないにしても、さすがに当日から他の相部屋相手を募集しても無理で、これで宿代半額プランがご破算。いささか高めになったなー。

無為に家で時間を潰しているくらいならば空港で時間を潰したほうが良いので、早めの18時半に、早めの夕食を済ませてカラコ口を引いて家を出る。19時前に新小岩駅につく。

途中、寝落ちして御茶ノ水から総武線を逆走などするが、まだ慌てる時間じゃない。

19時半には浜松町につき、20時前には羽田国際旅客ターミナルに到着。

30分ほどぶらぶら時間を潰した後エアアジアのカウンターに並ぶ。自分の前には数名。

ほどなく搭乗手続きが始まったので、すみやかに受付とセキュリティとイミグレを通過して107ゲートへ。ここで2時間以上、暇を潰す必要がある。



同じゲートに大勢の子供の（おもに男児が）やかましく騒いでいたので観察していると、やがて引率の先生が全員を集めてマナーへの説教開始。シドニーに修学旅行に行くようだったが同時に中学生と判明。小学生じゃなかったのか（笑）。まあ男子中学生ならそのようなもんだらう。一同去る。

搭乗開始が10分遅れたようだったが、自分も普通に23時半過ぎにD7-523便に搭乗。なにごともなく出発し、0時半に水平飛行に移行。では椅子を倒して寝よう。

## 2016年10月21日（金） GP 金曜日の朝

朝一に着く飛行機の中は基本は寝ているだけだが、2時間に1回くらいシートベルト着用サインが入ったのに気がつく（つまりあんまり眠れていない）。

4時45分に機内の照明がつき、すでに食事予約済の客に朝食が配られる。自分はどうせ機内は寝るだけだと思って朝食は空港で食うかと思ってオーダーはしていなかったのだが、こうして目の前で食べられるとやはり空腹を感じてきたしカタログの写真はうまそうだ。

ということで、予約済の客のカートが一巡した後で自分でも買える状態になったので、5時20分にASHOK'S BUTTER MASALA CHICKEN BIRYANI というのをカルピスと一緒に注文。26RM。うっかり千円札を2枚出したら1枚返される安さ（笑）。

カレーの遠慮ない辛さには幸せを感じる。カタログにはアレルギー表示もあり「辛くない」表示はあるが「辛い」という表示はない（笑）。デフォルトは辛いのだ。

やはりマレーシアは使ったお金に対する幸福度が高いのでお金を使おう。とりあえず1000RMくらいでいいかなと思ったが、1500RMおろそう。

まだ食べている5時38分に再び機内照明が落ちたが、あともう1時間もすれば到着だ。



## クアラルンプール到着

日本時間の午前7時（現地時間の午前6時）ちょうどに機はクアラルンプール国際空港KLIA2に着陸しました（ここからは現地時間で記します）。

現在の気温は26度。自分が出てきた日本のほうが暑い。

6時15分にイミグレ前に並び、6時30分にイミグレ通過。指紋を取っているためか1人

あたりの処理はいささか遅い感じ。

入国後に ATM で 1500RM をおろして、6 時 50 分に digi というメーカーの SIM を購入。7 日有効のデータ 1GB で 27RM。値段はともかく、できれば日数限定のデータ無制限のプランが欲しかったのだが存在しなかったのが残念。

## エクスプレスでクアラルンプール市内に移動

続いて市内に移動。今回はタクシーを利用せずに鉄道にチャレンジしてみることにした。



まずは空港の構内でセントラル駅へのエクスプレス駅を探し、切符を買って乗る。

55RM はけっこう高い。手元の 3 年前に買ったガイドブック（今回は最新のガイドブックを買わなかったくらいに観光に力を入れていない）には 35RM と書いてあるのだが…と思いながらガイドブックを読んでいる気がついたので、到着した空港は

2014 年 5 月に開港した KLIA2 であり**前回と空港が違う**。これは KLIA よりもさらに市内には遠い。道理で空港の施設や、空港を出た風景にも見覚えがなかったわけだなあ（KLIA よりだいぶきれいでした）。とはいうものの、これで 20RM も値上げされるのは正直たまらん。35 分でセントラル駅につくのはまあ早いけど。

セントラル駅でエクスプレスを降りて鉄道駅へ。7 時 50 分に SETIA JAYA 駅までの切符を買う。3RM しない安さで、これが地元民の足の値段。ホームには降りる方のためにドアの前をあけると記号で書いてある。ここは**文明国**だ（2014 年の上海での鉄道ドア前の乗り降り思い出しつつ）。



5番ホームに乗って7駅で、8時20分にSETIA JAYA 駅に到着。

SETIA JAYA 駅の改札の勝手とタクシーまでのアクセスがいまいちで少し歩いた後に外でタクシーを拾う。ホテルまでは5分で到着。値段は忘れたが20RMくらいだったか。

タクシーの運ちゃんが「帰りはこのホテルから空港まで80MYRで行ってやるから電話をくれ」とメモを渡してきたので受け取るが、とはいえ面倒なので多分スルーするだろう。

今回は試験的に利用してみた意味合いが大きいものの、エクスプレス+鉄道+タクシーでも結局80RMくらいはかかるわけで、それなら特に相乗りで半額にすることを考えずとも1人でもタクシーが一番ですね。ちなみにS木原さんが「メーターで」で実行したところ63RMで済んだらしい。80RMはまだまだ値切る余地があったな…。

もちろん時間もタクシーで40分~1時間で普通に済みます。まあSunway Pyramidが「市の中心部から遠い」という根本的な問題が主因ではあるのですが。

## Sunway Clio ホテルに到着

というわけで9時、Sunway Pyramid West改めSunway Clio ホテルに入りました。

やはりこの時間ではアーリーチェックインはできなかったものの、荷物をフロントに預かって貰えたのでそのまま会場へ移動を開始しました。



あとはかつて知ったる会場のモール内のコンベンション

センターだし、こんな案内もあるから5分で着けてよもや迷うまい…と思ったら**迷った**。



出発前から嫌な予感があったものの、やはりここは**前回とは違うホテル**でした。

前回の Sunway Pyramid East はホテルの部屋を出て会場まで 1 本道で行ける至近至便のホテルだったのですが、ここは Sunway Pyramid West ホテルであって、しかも最近になって名前が Sunway Clio ホテルに変更されたのでした。

そもそも名前はともかく同じ Sunway Pyramid モール内にある以上は普通にアクセスできれば違うホテルであっても別に問題はないのですが、このホテルはどうも無理やり建て増した感じで、モールの通路だけを通って会場には行けないのでした（後述）。

## GP 会場に入りエントリー

モール内を行ったりきたりをしながら 15 分くらい迷った計算ですが、それでもなんとか 9 時 20 分に、見覚えのある会場に到着。

「3 年ぶりだね」

「…来たよ」

いつまでやるのかこのアルペジオのネタ。

9 時 30 分、受付でエントリーを済ませて VIP グッズ袋を貰います。本戦プレイマット 1 枚と過去の ChainLinks 主催の GP プレイマットをランダムで 3 枚。

あとアーティストサイン優先券 3 枚とかその他のグッズ類。

ドラフト半額券 2 枚というのが見当たらないが、明日本戦開始時に全員に配るのかな？

のちに判明しますが、「ドラフト半額」権利はデータで DCI 番号と紐付けして処理されており、物理的な「券」が存在するわけではありませんでした。



## LCT シールドにエントリーする

ではさっそく 9 時 45 分にサイドイベント受付で 130RM を支払って LCT (Last Chance Trial) シールドのポッド 1 にエントリーします。

32 人のフライトですが、さて何時に立つかなー。わくわく。

…待つ。10 時 10 分、暇なので本戦のデッキリストとメディア同意書を書く。

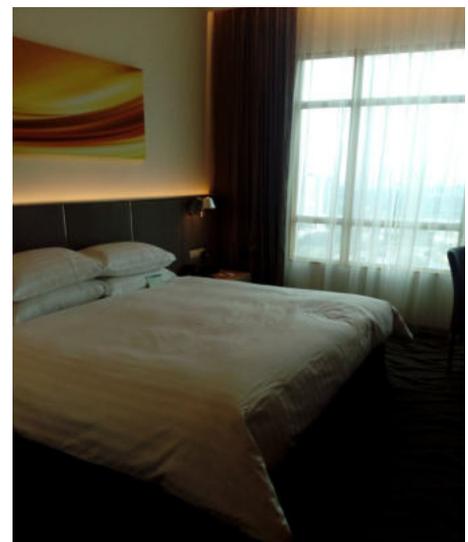
…待つ。10 時 40 分、LCT トライアルの「スタンダード」が立つ。シールドまだ？

…待つ。11 時 40 分。小腹がすいたので会場入り口横の店でサンドイッチを買ってつまむ。5RM。味はまあ、ふつう (VIP スナックの存在をこの時点では忘れていた)。

…待つ。正午になってしまった。ここで痺れを切らせて受付に「いま LCT シールドには何人エントリーしているのですか」と聞いたら「**5 人**」という答えが返ってきて膝から崩れ落ちそうになる。そりゃまあスタンの GP だけど。別に「シールドチャレンジ」とかいうのが立っていて、そっちはすでに立っていたりするんだけど (これが原因か)。ともあれ抜けてゆっくり昼飯を食ってきて良さそうだ。…もしかして 1 卓も立たない？

## Sunway Clio ホテルにチェックイン

ふたたび盛大に迷いながら Clio ホテルのフロントまで戻り、チェックイン手続き。ツインではなくラージベッドの部屋であることを確認。22011 室の鍵を貰う。預けた荷物を回収しようとしたらそのまま自分の入室直後に部屋に届けてくれた。12 時 40 分に入室。ふつうに広めのいい部屋。22 階だけに眺めは悪くない。まあ 1 泊ざっと 1 万円だしなー。



部屋で半ズボンとサンダルに替えてから、不要な荷物類をぜんぶ置いてから会場に戻る。  
今度は駐車場を横切るルートで最短を模索。まだ迷い迷いで、最適ルートを確認できない。

## VIP のタダ飯

13時過ぎに会場に戻って聞いたら、LCTシールドのポッド1は8人になっていた。その場でカラデシュのドラフトにエントリーする。

タダ飯には手を出すのがジャスティスなので、VIPゾーンの無料飲食を取る。  
点心類を小皿に乗せてコーヒーと一緒にいただく。もぐもぐ。



…うん、普通に食べられる味でまあ腹を満たすにはこれでも十分。ただしクアラルンプールは概して食事は安くておいしいので、あんまり**食費を浮かせようという圧力は働かない**んだよね（笑）。

ただ途中でゆっくり飯を取る時間のない明日の本戦では、これは存分に利用できるな。  
とりわけ無料のコーヒーは有難い（無料のウォーターサーバーが会場のあちこちにあったけど正直ぬるい水はあまり飲みたくなかったです。前回は腹を壊した人が多数だったし）。

## ドラフト 金曜日ポッド5

VIP飯をつまんでいたら13時20分に、早くも召集アナウンスが入った。こんなに早く立つとはありがたい。この分ではLCTシールドは32人なんて集まらないだろうし、もう今日は一日ドラフトだけやっていればいいや。ていうかもう3時間早くこうするのだった（涙）。

取りレアはどうでもいい内容。

《小物作りの達人》  
《行き詰まりの罨》

獲得レア

デッキは緑黒で。

<b>Creatures:</b> 16	<b>Spell:</b> 8	<b>Lands:</b> 16
《シャイラ専有地の賢者》	《飾りの勇氣》	《沼》*7
《ナーナムのコブラ》	《短命》	《森》*9
《不法仲買人》*2	《隠然たる襲撃》	
《高峰の職工》	《行き詰まりの罘》	
《亢進するサイ》	《製造機構》	
《プラカタの柱行虫》	《弱者狩り》	
《霊基体の匪賊》*2	《ボーマットのバザール船》	<b>Sideboard:</b>
《襲撃会の部隊》	《楯円競走車》	《撃墜》
《楯円競走の無謀者》		
《ピーマの先導》		
《鉄華会の馬》		
《霊基体の野心家》*2		
《僧帽地帯をうろつくもの》		

構築デッキ

**Round1 Danielさん 白青** ○○

快勝。

**Round2 Yuさん 白黒** ○○

G1 相手の事故勝ち。

G2 まあ勝ち。

**Round3 Dimasさん 青赤** ○投了

本当はスプリットできるものならしたかったのですが、このChainLinksのシステムは、プライズのポイントが「物理的な券」じゃなくて「勝敗スコアに直接紐づく」ため、賞品スプリットができないんだよね…正直なところこの点はいまいち。

G1 快勝。

G2 始めるなり「ラストチャンスシールドのエントリーまもなく受付終了します」とのアナウンスが入る。あ、立つのか。

いささか迷ったものの「自分はこれからLCTシールドに参加するのでこのマッチは

あなたの勝ちでいいです」と伝える。相手はそれを了承したうえで「自分もです」と答えてくる。しまった**チキンレースに負けた**。デッキ的には勝ってたのに！ともあれそそくさとサイドイベント本部に報告し、向こうがGP台北プレイマットを受け取るのを横目で見ると。

## LCT シールド 金曜日ポッド 1

実際に始まるまでそれから少し待たされて（これならドラフト終えられたよ！）、15時50分、LCT シールド開始。結局、32名はもう無理と判断され16名で開催されることになりました。その関係でなぜか「ルール適用度は競技でなくて一般」になりましたが、「優勝者に明日の本戦のBYE1」は変わらない模様。正直このへんはよく分かりません。あとは、全員1勝した扱いだろうけど1勝プライズ20チケは貰えるのかなー？（笑）

まずはレアチェックから。うんまあどうでもいいです。

16時半に構築終了。とりあえず白赤で組む。

それほど酷い内容のデッキでもなかったように思えるけど、ともあれ回らずに一没。

《機械医学的召喚》
《夜更かし》
《ラスヌーのヘリオン》
《航空船に忍び寄るもの》
《行き詰まりの罟》
《高速警備車》

獲得レア

ま、仕方ないですね。Foiled Again ドラフトにエントリーしよー。

ちらと聞いたら今日は結局ドラフトが「17卓」立ったそう。素晴らしい。

## Foiled Again ドラフト

続いて17時20分にFoiled Again ドラフトにエントリー。普通に間もなく立って、普通にドラフト開始。スイス3回戦でポイントと「勝ち数+1」のプロモを貰える。

従って、今日はこれに出たら終了。

18時にピック終了。ピックしたレアは右の通り。  
 ひとことと言えば勝利（笑）。  
 赤ハルクと、何よりもヘリコプターをゲット。

《焼却の機械巨人》
《ボーマットの急使》
《耕作者の荷馬車》
《密輸入の回転翼機》

続いて構築。白緑で。

獲得レア

Creatures: 18	Spell: 7	Lands: 16
《格納庫の整備士》	《断片化》	《平地》*7
《渦跡の鷹》	《自然の流儀》	《森》*9
《変速の名手》	《密輸入の回転翼機》	
《第九橋の巡回員》*2	《特権剥奪》	
《クジャールの種子彫刻家》	《耕作者の荷馬車》	
《ナーナムのコブラ》	《品種改良の力》	
《光袖会の職工》		
《博覧会場の吠え象》		
《鑄造所の隊長》		
《プロペラの先駆者》		
《亢進するアイベックス》		
《鎧作りの審判者》*2		
《ピーマの先導》		
《空渦鷹》		
《水辺の虎》		
《たなびき織りの天使》		

構築デッキ

Round1 Timさん 黒赤 ○○

快勝。

Round2 Wongさん 白青緑 ○○

回って勝ち。

Round3 Yongさん 黒緑 ○○

快勝。

を。順調だったー。プロモ4枚を貰ってほくほく。

## Sunway Pyramid モールで買い物

21 時前に会場を離脱。

このモールは基本 22 時にはしまることを前回学んでいるので、買い物や夕食にするならあまりのんびりできないが、ただ結局 VIP 軽食をつまんでいるから、あんまり腹は減っていないんだよね。あるいはスーパーで何か買って部屋食いでもありかもな…とか考えながらぶらぶらとモール内を歩く。

前回非常に受けた「ガンダム（ぱちもの）ペーパークラフト」を売っている本屋に入るも、残念ながら、ここではもう扱っていないようでした。

ただしアルペジオのコミックスを発見したので捕獲。戦艦少女化！軍事萌点全開！（台湾の正規版の輸入品でした。6月の台湾では見かけなかったな…）

例によって現地で発行されている日本アニメの全話 DVD の類もあるも、特に買いたいものはなし。



「GP クアラルンプール 2014」本でも書いたように、筆者は「蒼き鋼のアルペジオ」の本放送を見逃していたのでここで「艦これコラボやってたし観てみるか…」と本放送の全話 DVD を購入して観てドハマリして現在に至ります。まあきっかけは海賊版だったけどその後、日本の BD も全部買って軽く 50 万円は投じた筈なので許せ（笑）。ちなみにあの全話 DVD、本放送（2013 年秋）が終了した直後でまだ BD も全部は出ていない 2014 年 1 月に店頭で並んでいた不思議物件で、もちろん TV を単純に録画したシロモノでもなさそうでした（お断りテロップ類もなし）。~~ぶっちゃけ原版流出？~~

さらに 22 時に閉店前のスーパー「Cold Storage」に入り部屋食いポテチや飲料を購入。

## Sunway Clio ホテル近くで夕食

そろそろ 22 時になりモールが閉まるので、ホテルに戻ることにする。ついでにまだいま

ひとつ掌握できていない会場とホテルの最短経路を確保しよう、と思って館内の案内板を見たり店員に聞いたりしてホテルまでの道に戻る。

その結果として理解したのだが、結局のところモールからホテルを直接に接続する通路の類は存在せず、最短の経路はオレンジのアトリウムから **PADINI (服屋) の中を横切って** 反対側の出口から出るというものだった。それを前提に各種「案内板」も誘導されているので、それに気がつくまでそりゃ迷ったわけだよ。正直、かなり呆れた。

ホテル近くの飯屋がまだやっていた  
(このへんは深夜まで営業している模様) ので、そろそろ空腹を感じていたこともあり、和風バーガー店に入店する。

しかしメニューに「スシバーガー」とかいう謎のシロモノ (足のついたままの蟹とか乗っていた) があり、値段も結構高めに思えて入店を後悔



するも、そのまま席を立たず注文。さすがにスシバーガーは外し普通のチキンバーガーを頼んだつもりだったのだが、出てきたものを見てその**禍々しさ**に絶句する。

バンズではなくライスに挟んであるだけのものがぽろぽろ崩れるのを頑張って手でつかみながら食べた (手はべとべと) のだが…すっげえ、スパイシーチキンとフルーツと野菜を**酢飯**に挟んだものなんて生まれて初めて食べたよ。しかし口の中では大喧嘩してるけど意外と食べた味だったことは驚きを交えつつ報告しておくべきだろう。

二度と入るつもりはないが。

23 時前に部屋に戻って、シャワーを浴びると 23 時。夜の薬を飲んでから PC にアクセスするが、ただしなぜか部屋の Wifi に接続できない。仕方ないのでスマホのデザリングをかけて小一時間ほどネットなどして、日付が変わる頃に就寝。

なお、お国柄、ホテルのテレビにエッチなオプションチャンネルはありませんでした。

## 2016年10月22日（土） GP本戦の朝

7時前に普通に目が覚めた。

さっそく服を着て8階レストランに行きホテルの朝食バフェイ。オムレツを1枚焼いて貰って（こちらではカウンターにチップを置きつつ頼む習慣はないようなのでチップは特に出さない。1RM払えと言われても全然OKなんだけど）、また今日はマレーシア料理を中心にちょっと



ずつ取る。さらにクロワッサンやコーヒーや味噌汁やオレンジジュースやらを。最後はフルーツでしめて満足。8時に部屋に戻る。

この部屋で提供された無料 Wifi の品質が大変に悪い…というか、ほとんどつながらずにツイッターなどもまともにできない。そして昨夜、うっかりテザリングをしつつそのまま寝てしまったら、どうやら PC が裏でファイル更新をしていたらしく購入したデータ通信 1.5GB を使い切ってしまった。大失敗。データ追加しないと…。

とりあえず気を取り直して、昨日のマジック日記を書いてから9時半に部屋を出る。スリープイン 1BYE だから 10時に着席すれば良い。

財布の中の現金は 800RM ほど。これはホテルのデポジット 300RM を含んでいるから、昨日はエクスプレスなどを含め 400RM を使った計算。うんぜんぜん OK というかこのペースでちょうどよいくらいだろうか。

## GP 本戦開始

では会場まで移動だ…と思ったら、昨日開拓した最短ルートであるショッピングモールがまだ朝は閉まっていた。こうなると1回**モールの外に出る**しかないようだ。いささか呆れつつ、右の地上沿いに青のアトリウムに外から入ってからスケートリンクに行っ

会場に入る。これじゃモール内のホテルを取った意味がまったくないよ…。  
それではいよいよ、気を取り直してGP本戦の開始です（デッキはP.21）。

### Round1 BYE

### Round2 Chooさん 白黒機体 ○×○

G1 スカイソブリンつえー（自分の）。

G2 まあ負け。

G3 相手のギデオンも蹴散らして勝ち。

を、これは幸先良し。

### Round3 Seahさん 白赤機体 ×○×

G1 スカイソブリンつえー（相手の）。

G2 まあ勝ち。

G3 相手の投入してきたギセラをケアできず負け。除去引かなんだー。

昼食はVIPエリアの無料スナックをそそくさ

つまんで済ませる。うんぜんぜんOK。

昨日とメニューが変わっているのも好感。



### Round4 Wongさん 白赤機体 ×○×

G1 5マナ立てていた相手に対して殴った際にアヴァシンがこんにちは。負け。

G2 スカイソブリンつえー（自分の）。ギデオンも蹴散らしました。

G3 土地が止まって負け。ちかたないね。

これで2-2。やはり2日目は無理かな。

### Round5 Pattanaさん 白青機体 ××

完敗としか言いようがないボロ負け。

**Round5 Limさん 赤緑エネルギー（でもヘリコプターは4積み） x○x**

G1 平地2枚でキープしたらその後も5マナ域まで赤マナが出る土地を引かずに手札の赤が腐って負け。ちかたないね。

G2 まあ勝ち。

G3 まあ負け。

これで2日目の目は消えた2-4。ただちに明日のスーパーサンデーシールドにエントリー。するが、しかし回してて楽しいのであと3回遊んでいこう。1勝でPWP24点だしね！

**Round7 Edwardさん 白黒ゾンビ ○○**

G1 カリタスとかも除去できて勝ち。

G2 リン・シヴィーとかも除去できて勝ち。

今日当たったはじめてのヘリコプター非搭載デッキかな？

**Round8 Kamoltoさん 黒赤除去コン ○○**

まあ快勝。よく回ったが、これもヘリコプターはいなかった感じ。やはりヘリコプターのいないデッキにはもういまのスタンに人権はないのだろうか…。

これで4-4まで戻せた。目指せ勝ち越し。

**Round9 ヨシムラさん 白青機体 xx**

G1 攻めたところでアヴァシンさんにこんにちはされて負け。

G2 土地が2枚で止まって負け。ちかたないね。

本日、唯一の日本人の方だったので、なごやかに日本語で対戦。

相手は自分で日本人は3人目だそうだったそうですが。

## GP本戦のふりかえり

ともあれこれで4-5負け越しでGP本戦は終了。自分の総評としては、

- ・やはり《密輸入の回転翼機》のないデッキには人権はありませんでした。

本戦のトップ8に32枚積まれていた(笑)なので、やはり社長室案件かなこれは。

- ・自分のベースの白赤機体も軽くて良かったし、実際、出したら殴るだけの他のデッキについては割と善戦できたと思うものの、白青機体には圧倒的な敗北感。そうでなくても「先手ゲーム」「先にヘリコプターを出したものの勝ち」疑惑すらあったこのテンポ環境の中で、《反射魔道士》や《呪文捕らえ》は圧倒的にアドを稼いでいたとしか言えません。こちらをバウンスやカウンターしたうえで、すぐに搭乗して殴ってくるのはかなりのチート感もあり。
- ・《ゼンディカーの同盟者、ギデオン》は正直、それほど単体で脅威は感じませんでした。

## 自分のデッキへのふりかえり

自分のデッキは、まあ異界月のレアを筆頭に足りないカードを埋めたりしての独自調整をやった次のようなものでした。

まあ独自調整の部分もそこそこ機能したし、ドワーフシナジー強化も悪くなかったです。

<b>Creatures:</b> 21	<b>Spell:</b> 15	<b>Sideboard:</b> 15
《スレイベンの検査官》*4	《石の宣告》*4	《壊し屋グレムリン》*4
《模範的な造り手》*4	《蓄霊稲妻》*2	《博覧会場の警備員》*4
《変速の名手》*4	《密輸入の回転翼機》*4	《断片化》*3
《経験豊富な操縦者》*4	《高速警備車》*3	《停滞の罨》*2
《模範操縦士、デバラ》*3	《領事の旗艦、スカイソブリン》*2	《空鯨捕りの一撃》*2
《ピア・ナラー》*2		
	<b>Lands:</b> 24	
	《平地》*10	
	《山》*6	
	《鋭い突端》*4	
	《感動的な眺望所》*4	

### 本戦デッキ

## 夕食はモール外の現地飯

本戦が終了すると19時を回った。そろそろ暗くなってきたが、会場を出るなりモール正面出口から外に出て、向かいの商店街へ。

3年前に気に入った現地人の御用達と思われる安いタイ料理店で夕食を済ませるつもりだったのだ。

記憶にたどって歩き、ほどなく発見。

相変わらずの汚い打ちっぱなしの店内、なごむ。



料理とコーラを注文する。これで20RMしない安さ。

実に遠慮ないネイティブなタイ料理ならではの**激辛**うまだが、この俺は3年前にこれを女房に食わせたのか…と少しだけ心の中で謝る（笑）。

土産奮発してやるからな。

口直ちにモールに戻って甘い飲み物をスタンドで頼み、あとはスーパーに寄って黒人歯磨きなど買ってから22時に部屋に戻りシャワーを浴びる。そのまま23時には就寝。

全体にこの日の記述があっさり目なのは、この昼に追加データチャージを行っても（実際、メールなどは読み書きできるようになった）なぜかツイッターなどはできなかったためリアルタイムの記録が残せなかったためです。



## 2016年10月23日（日） スーパーサンデー予選シールドの朝

5時に目が覚める。たっぷり寝たし、起きてしまおう。

まずは昨日のGP日記を書きはじめ、日記を書くと6時。

今日はホテルWifiがさくさく動くなあ…ていうか、むしろ金曜夜だけが調子が悪かったのかな？とはいえ痺れを切らして金曜にテザリングにしてスマホの1.5GBを使い切ってしまったのが今回の大失敗だな。追加チャージ30RMも無駄金っぽい。

6時半になったので朝食を食べに降りる。

今日はシリアルも試してみよう。

なにせよ満腹になるまで堪能。これが間違いなくこのホテルの楽しみ。例によってすきあらば飲み干したコーヒーを足しにこよととするし、最高だな。



帰りがけに同じフロアのプールに寄ってタオルセンターを確認。屋内プールなら眼中になかったけど露天は気持ちよさげ。ネタのために明日ひと泳ぎしてみるのもありかなあ。

7時過ぎに部屋に戻り、朝の薬。

財布の中を確認。昨日ほとんどお金を使わなかったのもまだ500RMほど残しているな。

今日もスーパーサンデーシールドは昨日支払い済みでドラフト2回くらいしか会場を使う予定はないし、今夜の夕食も会場外の激安店で済ませて明日デポジット300RMが現金で戻ってくるとすると。

日本みやげはロンドンで重点的に買ったからあんまりクアラルンプールで高い土産を買う

つもりもないし…マッサージを受けても、このモールの中では**性風俗もない**だろうしせいぜい100RM程度だろうか。バイヤーブースで多めに買い物でもしようかなあ。

7時半過ぎに、ゆるゆると部屋を出る。念のためフロントで空港までのタクシーを呼ぶといくらかかるかを聞くと、169RMとの返事。まあ問題外。またホテルから空港へのバスというものない。だよなー。ま、タクシーを自分でつかまえるのが一番だな。

## スーパーサンデー予選シールド

結局、服屋が閉まっている際の会場への最短ルートは、まず左からモールの外に出て、モール外周沿いに歩いてモールに戻ってオレンジのアトリウムに入って、そこでエレベーターで上ったら、さらに屋内駐車場を横断（ここも外気で暑い）するルートらしい。なんつーか、駄目駄目だろうこれ（表4参照）。



8時に会場入りし、遠くの本戦2日目を横目に見ながら、ほどなく着席のち開始。

参加者は55人かな。シングルエリミの6回戦で、上位2人が決勝進出。

上位賞が何位まで出るのか…はともかく、何にせよ1敗すればそこでおしまい。

では始めよう。

まずはレアチェックから。

緑ハルクはまだ持ってなかったし、そこそこ当たり。

《電招の塔》は後でアーティストにサインを貰う（笑）。

《慮外な押収》
《競争排除》
《航空船に忍び寄るもの》
《新緑の機械巨人》
《行き詰まりの罟》
《電招の塔》
《尖塔断の運河》 フォイル

獲得レア

デッキは緑黒タッチ赤で。さてどうかな。

<b>Creatures:</b> 16	<b>Spell:</b> 7	<b>Lands:</b> 16
《狡猾な猫猿》	《自然の流儀》	《沼》*7
《エンブロールの暴れ者》	《抽出機構》	《山》
《穴進するネズミ》	《予言のプリズム》	《森》*8
《クジャールの種子彫刻家》	《無許可の分解》	
《シャイラ専有地の賢者》	《活性機構》	
《領事府の空船口》	《行き詰まりの罨》	
《歓待する構築物》	《競争排除》	
《鑄造所のコウモリ》		
《プラカタの柱行虫》		
《霊基体の匪賊》		
《襲撃会の部隊》*2		
《プラカタクラブの用心棒》		
《野生の放浪者》		
《水辺の虎》		
《新緑の機械巨人》		

構築デッキ

### Round1 Onnyさん 黒緑 ○○

G1 2ターン目に《抽出機構》、3ターン目に《活性機構》が出て、以後は戦場に出したクリーチャーに勝手に+1/+1が乗るという地獄シナジーで、さすがに勝った。

G2 カウンターを乗せた《霊基体の匪賊/Aetherborn Marauder(KLD)》が暴れて勝ち。

### Round2 ミキタさん 赤緑 ××

なんで32人のうち2人しかいない日本人といきなり潰しあうのか(笑)。ミキタさんは以前にGP香港で初日に自分が倒して2日目を阻んだ方(向こうが覚えていた)でしたが、今日はボロ負けで雪辱を果たされた形。

シングルエリミなので終了。ドラフト行こうドラフト。半額権を2回は行使せねば。

ドラフト半額権は紙の「券」でなく、DCIに紐づいていて受付時に申告すれば良いのだとこの頃には理解していました。知っていれば金曜のうちに使うのだった(笑)。

## ドラフト 日曜日ポッド 8

さっそくエントリー。ドラフト1回30RMは、そりゃあまあ安いよね（笑）。

ほどなく立ったので開始。

ピックした獲得レアは…まあ、どうでもいいです。

この《植物の聖域》には後でアーティストのサインを貰いましたが（笑）。

※1勝したけどデッキ記録し忘れしました。

《配分の領事、カンパール》  
《植物の聖域》

獲得レア

### Round1 Bokさん ○○

まあ勝ち。

### Round2 Tangさん 黒緑 ××

土地不足も手伝って負け。

まあ仕方がない。次いこ次。まだ半額権は1回ある。

## ドラフト 日曜日ポッド 18

即座にエントリーし、即座に立つ。

素晴らしい。日本以外のGPでもこれが可能になったとは。

獲得レアは…まあ今度こそ本当にどうでもいいな。

《サヒーリの芸術》  
《ラスヌーのヘリオン》

獲得レア

### Round1 Sapriさん 白黒緑 ○××

G1 まあ勝ち。

G2 土地が4枚で止まって負け。

G3 土地が2枚で止まって負け。

あっさり半額権を2回使い切って終了。  
しかし、まだまだ昼だし行くよ！

途切れずドラフトを続けられる幸せ。  
昼食はVIPゾーンで軽く済ませる。



## ドラフト 日曜日ポッド 31

即座にエントリーし、13時半に即座に立つ。素晴らしい。  
ここからは60RMだが、別に惜しむ必要もない。

《競争排除》  
《奔流の機械巨人》

獲得レア

獲得レアは…を、青ハルクは当たり！  
ただし1パック目で赤黒決めうちのためデッキには入らず。

Round1 Yongさん 白黒緑 ×○×

だめだったー。  
さ、次いこ次。

## ドラフト 日曜日ポッド 39

15時にエントリーして参加。素晴らしい。

《領事の権限》  
《焼却の機械巨人》

獲得レア

1-1《領事の権限》を使ってみるかとお白スタートの白赤で、  
2-1で赤ハルクが出たので即取り。  
今度はどうかな。

**Round1 Xieさん 赤緑 ××**

だめだー。

さ、次いこ次。17時半の受付終了まで、あと2回は参加できるかな？

**ドラフト 日曜日ポッド67**

1-1で《陰謀の悪魔》。黒のトリプルなので「まあひとつ使ってみようかな」と思いつつ黒の重い構成でピックをスタート。

《陰謀の悪魔》
《尖塔断の運河》

獲得レア

結果として、重めの黒緑。さすがに土地は17枚にした。さて、今度はどうかな。

Creatures: 16	Spell: 7	Lands: 16
《エンプロールの暴れ者》	《活力の奔出》	《沼》*10
《亢進するネズミ》	《丈夫な手工品》*2	《森》*7
《領事府の空船口》	《金属紡績工の組細工》	
《歓待する構築物》	《弱者狩り》*2	
《鑄造所の隊長》	《当然の結論》	
《金線の使い魔》		
《襲撃会の部隊》*2		
《プラカタクラブの用心棒》		
《野生の放浪者》		
《捕獲飛行機械》		
《霊基体の野心家》*2		
《自己組立機械》		
《陰謀の悪魔》		

構築デッキ

**Round1 Limさん 黒緑+白赤 ○○**

快勝。

## Round2 Lauさん 青緑 ○××

G1 勝ち。

G2 負け。

G3 土地事故のうえ、最後はまだ見ていなかった《自然の職工、ニッサ》まで出て完敗。すでに17時半を回っていたので、これで本日のドラフトは終了です。

## GP クアラルンプール会場離脱

というわけでシールド1回に加えて、5回もドラフトができて幸せな1日でした。まあ、それだけ一没が多かったということなんですが（笑）。

あとで聞いたら、結局この日はドラフトが82ポッド立っただけらしいです。これまでは日本以外のアジアGPでは、ドラフトはせいぜい「1日数卓」というレベルだったのに…私はいま猛烈に感動しています。

まあ理由は明らかに「**本戦参加者の全員**にドラフト半額権2つ」を付与したためなのですが、ドラフトが盛り上がるのは全員にとって良いことなので、是非この方式は今後の日本以外のアジアGPでは、定着するまで続けて欲しいですね。

これで3日間のプライズは270ポイントになりましたので、とりあえず200ポイントで良いめのプレイマットを1枚。本当は《貴族の教主》のマットが欲しかったのですがこの頃には品切れ。このためレベッカの天使を1枚。あとで放出しよう…。

さらに残りの70ポイントでカラデシュ7パックを貰って終了。

ドラフトが予想外にたくさん立っていて入力がおいついていなかったため、このChainLinksのシステムの影響として、最終戦の勝敗が入力されるまでそのポイントでプライズウォールで使えないというのがあったので19時過ぎまで待たされたのですが、まあ小さい問題かな。でも正直プライズは「紙の券」でいいと思う。

## 夕食は向かいの現地飯

幸せな気持ちで GP 会場を出て、ただちに Pyramid モールを出た道路を渡った先の向かいの商店街に行き、今日は目の前にある別のマレーシア料理店で夕食。



渡されたメニューの料理名がよくわからなかったものの店員が「これおすすめ」と示してくれたものに乗る。

チャーハンと鶏肉とカレーソース。うんおいしいですもぐもぐ。

飯屋を出るとすでに日は暮れていたが、その食堂ビルにあるホテルのネオンが目にも明るい。はっきり言って Sunway Clio は「GP 会場のコンベンションセンターに快適にアクセス」するうえでは**失格物件**だったとしか言えないので、次はこのホテルにしようかなあとか考える。Clio でなく Sunway Pyramid（無印）ならあるいは、とも思えるけど、結局のところ 1 泊 1 万円は朝食代を 2 千円としても、やっぱり高いとしか言えないからなあ。

ちなみに後で調べたらこの目の前のホテルは 1 泊 3 千円じゃありませんでした。

## 部屋に戻って就寝

スーパーで最後のお買い物。そうそう現地のカップラーメンを試すのだったということで、カップラーメン 2 種類の 6 個入りパックを購入。各 10RM ほど。

21 時に部屋に戻ってシャワーを浴びる。シャワー後にベッドに横になったら、そのまま 1 時間ほど寝落ちしていた。基本あとはもう明日の午後に飛行機に乗って帰るだけだし、今夜は荷造りもせずもうこのまま寝てしまってもいいかな…。22 時過ぎに就寝。

## 2016年10月24日（月） 帰国日の朝

やはり5時に目が覚める。まあ、たっぷり寝たし、起きてしまおう。まず昨日のシールドとドラフト5回の記録を DiaryNote に書く。

同時に、電気ポットにミネラルウォーターのペットボトル（室内で無料常備）の水を入れインスタントコーヒーを淹れるというのをやってみる。



6時半になったので朝食のため8階に。今日は、いつものオムレツなどに加えて中華で。を、この春雨おいしいな。

今日は空港で昼飯の予定なので控えめに済ませて7時に部屋に戻り、マジック日記の続き。

## 荷造り

マジック日記を書き終わると8時。

空港には昼に着けば十分だが、モールが開くのは10時だし特にもうモールで買いたいものもなし。やはりもう荷造りをして、早め早めに出て空港に行ってしまうのが良さそうだ。

というわけで部屋の中のを整理して荷造り開始。今回仕入れたプレイマットは、バイヤーブースで



100RM で買った本戦マット2枚を含めて5種6枚。**足りんな。**

荷物の中から水着が出てきたので、もしかしたら女の子がプールで1人で泳いでいるかもしれないし（ねえよ）ネタのためにひと泳ぎするかと8階に降りたら、なぜかまだタオルセンターが閉まっていたので引き返す。朝7時からやってると書いてあるのに。ていうか昨日はもうこの時間には開いていたのに。まあ泳ぎたいほど暑くもないからいいけど。

## ホテルをチェックアウトして空港へ

財布の中の現金を確認。昨日ドラフト5回で240RMを使ったこともあって、財布の中の残金は60RMほど。これでチェックアウト時にデポジット300RMほどが戻ってきたら、あとはそれでタクシーで空港まで戻り、お土産で使い切れれば終了だ。

8時40分に荷造りも終了。カラコロを引いて部屋を出て、フロントでチェックアウト。フロントで初日にデポジットした300RMを現金で返して貰おうとしたら「初日に出した領収書を出せ」と言われて荷造りを終えたばかりのケースをまた開ける羽目になって少々イラっとくる。最初にそう言っておいてくれ。減点1。

金曜のタクシーにはわざわざ電話をせずに（第一メモもどこかに行った）ホテルを出て、例によって出口の前に停めている野良タクシーに声をかけ「KLIA2 空港までいくらだ」と聞いたら「80RM」と答えたので即応。100RMなら値切るつもりだったが。とはいえ70RMくらいまで値切るのもありだったかもしれない…。

あとやっぱどうせなら相乗りして半額にしたいなあ。

9時にホテルを出たタクシーは、すいすい進んで9時40分にはKLIA2に到着。早かったな。運転手に料金を渡す際に50RM札2枚で渡したら運転手が財布からまず10RMを出し、さらに5RMをゆっくり出し、**さらにゆっくり**続きを探し始めたので「OK君のチップだ」と言って15RMを受け取ってタクシーを出る。



## 搭乗チェックイン

9時40分にKLIA2空港に着いたのはいいが、出発は14時半発の便だ。さて5時間どうしたものかね…。300RM手元に残っているしここはひとつエアアジアの有料ラウンジを利用してみるのもありか、と思って所在を聞くと「イミグレの向こうです」と言われる。うーん、じゃあチェックインして通過するまでそれも駄目か…。

3月のメルボルンのジェットスターの時のように、あと3時間くらいここで旅行かばんと一緒にただ待つしかないのかな…と思いつつ搭乗カウンターに移動すると、どうやらエアアジアの自動チェックインはもう機能しているようだった。

機械でメールにあった予約番号を入力してパスポートをスキャンしたうえで機内預かりの荷物「2個」を指定すると、ただちに搭乗券と荷物タグ2枚が発行。

さらにエアアジアのカウンターでは、すでに荷物の受け入れをやっているようだったので、さっそくカウンターに行って荷物2個をタグと一緒に渡す。

ちなみに増えた荷物のうち1個は、昨夜スーパーで買ったカップラーメンを**レジ袋のまま**で口を縛り渡したら「それはちょっと駄目」と言われたので（笑）、鞆からラブプラスの布バッグを取り出してそれに入れて布バッグの口を縛って渡した。

ともあれこれで身軽になったし、何よりイミグレをもう通過できそうだ。早くていいなエアアジア！  
というわけで、さっそく国際線出発ゲートに向かう。



## エアアジアのラウンジ

10時半にイミグレを通過した後にセキュリティ…なのだが係員が**誰もいない**。

前のひとも自分も自主的にゲートに荷物を通し「ピー」と鳴ったりもしたのだが、係員がいないので仕方なく肩をすくめてそのまま通る。爆弾とか機内に持ち込まれたくないからこれ困るんだが…と思えなくもなく。

まだ4時間もあるので、エアアジアのラウンジに79RMを奮発して入る。さすがに中はエアコンがガンガン効いていて、何よりもWifiの電波がとても強い。さっそくPCを起動して旅行日記の整理などの作業を開始して暇を潰す。

軽食と飲み物はフリーで。正直、朝食と比較しても明らかにおいしくもないのだが、別に豪華めしを食べたい心境でもないので、適当につまみつつノートPCをいじる。

## 最後の買い物とゲート通過

2時間ほど時間を潰してから、13時にラウンジを出て最後の買い物にかかる。財布の中は200RMほどに。機内食もネットで予約済だし、基本使い切ろう。といっても友人への土産はロンドンで十分に買ったので、女房に買っていくチョコレートくらいなんだよなー、と思いつつ、50RMくらいのすこし高いチョコレートも含めて買う。

ちなみにあるいは女房への香水の小瓶とかどうか？と思って覗くも、香水は300RMスタートみたいな感じで、

何というか「女への贈り物に諭吉も出せない貧乏人は帰れ」と言われている感じ。

それはそれとして、高級チョコの買い物も終わったのでゲート前に移動することにする。



ところがこの先で、ちゃんとした荷物検査があった。まあむしろいいんだが、飲み残しの飲料とかラウンジから持ってきた缶コーラとかが問答無用で没収されたのが残念。そこも通過したので最後の買い物に板チョコを買って、残金を数RMのみにしたのだが、さらにその先の店で、うまそうな「チョコクッキー」の缶を発見。そういえば女房とは「英国と食べ比べをしたいから自宅土産にチョコクッキーはどうか」という会話をしていたな…ということで迷ったすえクレカで30RMほど追加の買い物。使いきりに失敗（笑）。

あとは搭乗ゲートに移動するだけ…なのだが、ここではさらにもものものしく数名がかりで搭乗券のチェックをやっている。あの服は軍隊だよね…いや別にいいんだけど。あとはいよいよ搭乗アナウンスに従って乗れば終了…なのだが、その前にトイレに行っておこうとしたら、トイレにはさっき通過したゲートを**また外に出る**必要があると知る。カウンターに搭乗券を預けて外に出て用を足して戻り、パスポートを出して搭乗券を受け取ってにこやかに軍人さんの前を通るが、なんだかなあ。

## 搭乗

その後、案内に従って搭乗しD7-522便は14時半に離陸。さらばクアラルンプール。あとは基本、7時間機内で時間を潰すだけだが、昼間なのでノートPCを取り出し日記をまとめる作業を中心に行う。たまに疲れたら、うとうと。

16時半、機内食が出る。帰りは夕食を機内で取るつもりで予約を済ませていた自分のぶんを搭乗券を見せつつ受け取る。ジンジャー炒飯とベジタリアンチキン。うんおいしい。有料とはいえ、機内食が安くておいしいのがエアアジアの良いところですね。



## 帰国

その後、特になにごとなくマレーシア時間で 21 時半（日本時間 22 時半）に羽田に到着（ここからは日本時間で記します）。

スマホが使えるようになるのを待って、ただちに日本の SIM で「帰国なう」と報告。

スマホが勝手にメッセージ欄に「グランブルーファンタジー更新のお知らせ」を流し始めたのを読んで「あ、日本に帰ってきた」と感じた（笑）。

22 時 50 分にイミグレを通過。さらに荷物待ちだが、まだ自分たちの前の機の荷おろしが終わっておらず、さらにそれから来た自分たちの機の荷おろしが始まったものの、荷物の中の自分の荷物がなかなか来ない。

物持ちの間に S 木原さんと遭遇し、タクシー代の話など聞いて別れる。

やがて自分の荷物も来たので、23 時 10 分に税関も通過して空港を後にする。

23 時 17 分、モノレールに乗車。

23 時 40 分、浜松町駅で京浜東北線に乗り換え。

23 時 55 分、秋葉原駅で総武線に乗り換え。

日付が変わる頃に新小岩に到着。いつもならここで南口で降り松屋めしの後でタクシーを拾って帰るのですが、今日は**ココイチ**を強く食べたくなかったので北口で降りてフライドチキンカレーを注文。辛いものと鶏肉料理の国から帰ってきて、最初に日本で食べるのがコレですか（笑）。だがこれでいいのだ。ココイチのカレーは紛れもなく「日本料理」であるのだから。

ココイチをおいしくいただき、その後、それほど疲れてもいないので自宅まで歩いて午前 1 時頃に帰宅する。

お家に帰るまでが GP であり、これで今回の GP クアラルンプール 2016 も終了しました。

(完)



Sunway Pyramid Application

## GP クアラルンプール 2016 参加記 (v1.01)

発行：新小岩マジック <https://twitter.com/kondohi>

発行日：2016年12月8日 v1.0は2016年12月31日発行

印刷所：日光企画

本書の文章や写真などの無断転載を禁じます

筆者（ひろじ）について：

<https://twitter.com/kondohi> （ツイッター。最近はここメインです）

<http://otakutalker.diarynote.jp/> （ダイアリーノート。マジック関連はここで）